

ヒガンバナ

万葉名:いちし

道のほとりのいちしの花のようにはっきりと、
人は皆知ってしまった。私の恋しい妻を。

路の邊の

壹師の花の

いちしろく

人皆知りぬ

わが戀妻を

柿本人麿歌集（卷十一 二四八〇）



水田のあぜ・墓地などの草地に生えるヒガンバナ科の多年草。秋の彼岸の時期に花を咲かせることからこの名がつけられた。鱗茎に強い作用を示すアルカロイドが含まれており、毒草として扱われるが、生薬として利用されている。別名「曼珠沙華(まんじゅさげ)」。
(花期:9月~10月)